

総務委員会 活動報告 (要旨)

調査テーマ

「新しい市民協働のあり方について」

半田市では第6次総合計画において、市政の柱に市民協働を据えて「半田市市民協働推進計画～みんなでいっしょに大作戦～」を策定し、市民、企業、NPO等の団体と行政による協働のまちづくりを進めてきました。

現在、市内で42の自治区が地域住民の力を合わせて支えあうまちづくりに取り組んでいますが、核家族化が進み旧来の地縁が薄くなり、若い世代は子どもを中心とした繋がりに変化しています。また自治区は役員のみならず不足のため、組織の存続が危惧されています。そこで地縁組織である自治区を残したまま、各地域で活動する各種団体が協力、連携し、特性を生かせる体制を整えることで、自治区の

負担軽減や地域活動の活性化、新たな担い手の創出等の課題の解決

になるのではないかと考え、どのような組織

であれば持続可能なまちづくりに適しているかについて、調査・研究を行いました。

本来なら先進自治体を視察しますがコロナ禍でそれは望めないため、兵庫県明石市と岐阜県関市は文書による照会、兵庫県東条市はリモート視察を実施して先進の取組みを学びました。その後、委員会で議論を重ねた結果、地域で抱えている課題を解決するためには、小学校区単位のまちづくりを進めていくことが重要と考えて、次の内容を市へ要望します。

- ・自治区を中心に進めてきたまちづくりを見直す必要性と、その効果も市民へ丁寧に説明し、新たな組織づくりを進めていくこと。
- ・行政、市民の双方がまちづくりにおける「市民協働」を、正しく

理解する機会を設けること。

- ・まちづくりの組織は、自治区などの地縁組織の他、小学校、PTA、老人クラブ、NPOなど、小学校区内の各種団体が連携して設立できるよう、市は支援すること。また団体に関係なく、地域活動に関心のある個人も参加しやすい仕組みをつくること。

- ・新たなまちづくり組織が自立的かつ中長期的な運営を目指し、「まちづくり計画書」を策定する場合、市は人と費用の両面で十分な支援を行うこと。また先進地の事例も紹介するなど、実践に向けての支援も行うこと。

市民が、まちづくりにおける「協働」に理解かつ納得して参画できるよう時間をかけて丁寧な説明を行い、市民と行政が力を合わせて協働のまちづくりを進めて頂くことを願い、調査の報告とします。

建設産業委員会 活動報告 (要旨)

調査テーマ

「JR半田駅周辺の賑わいのあるまちづくりについて」

半田市は、名鉄知多半田駅からJR半田駅を中心とする中心市街地が、魅力と賑わいにあふれるまちとなることを目指しています。

しかし、現状では、知多半田駅前エリアと蔵のまちエリアは、鉄道により分断され、目指すべき都市像とは乖離していると考えます。

現在半田市では、JR半田駅付近連続立体交差事業が進められており、高架化による交通渋滞の緩和や、交通の円滑化、地域分断の解消など、市街地の一体化が推進されます。高架下については、半田市は、JRから一定程度有償で借り受けることとなっており、これから協議していく事となっております。

借り受ける区域は、

借地料に見合った収益が見込めるよう、慎重に協議しなければいけません。賑わいのある中心市街地とするには、高架下の活用は不可欠であり、鉄道高架に併せて、スペースを活かしたまちづくりを考えていく事が必要であると考えました。

そこで、高架下スペースの有効活用で成功を収めている、名鉄瀬戸線高架下施設である「SAKUMACHI-H商店街」と、JR東日本中央線鉄道高架下施設である「nonowa」を調査・研究してまいりました。

その後、委員会での議論を経て、以下のよう

に提言いたします。

JR半田駅周辺のまちづくりについて

- 一、新しい駅には、鉄道遺産や新美南吉などの半田らしい魅力をちりばめて下さい。
- 一、市民がプロデューサー、市民がプロデューサー、思いのある駅前にして下さい。
- 一、賑わいを創出する

ため、イベントスペース等、若者たちが気軽に集い、住みやすい環境を整備して下さい。

JR半田駅周辺のまちづくりにおけるJR武豊線高架下の利用について

- 一、デザイン力・リサーチ力・プロデューサー力のある、民間事業者を活用して下さい。

- 一、民間の部分に関しては、土地・建物等、自由に設計・活用できるエリアを設定して下さい。

- 一、長く半田市で事業を営むことができる企業を誘致して下さい。

- 一、公共の部分に関しては、市民ニーズの高い施設を配置するとともに、市民に愛される憩いの場となる空間を創出して下さい。

鉄道高架下利用は、慎重に検討・協議したうえで、必要性を踏まえ、総合的に判断して頂き、賑わいのある地域の人に愛されるまちとなることを願います。

中間報告とします。